

愛寿会 たより

2 月号
第 211 号
平成 29 年
2 月 10 日発行



【誕生会のひとこま。にぎやかに過ごしました。】

利用者様一人ひとりの食事がより良いものとなるように

給食業務検討委員会を行っています

食事は生活において不可欠で

あり、楽しみの一つでもありません。味覚だけでなく視覚、嗅覚でも楽しむことができる食事を日々の生活で楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。

「利用者様一人ひとりの食事がより良いものになるように」

この思いから「給食業務検討委員会」ができました。園長、事務局長、副園長、管理栄養士、看護師、各フロア・デイサービス職員の代表者、また業務委託している日清医療食品株式会社のエリア担当、仁生園営業所の栄養士、調理員で構成しており、定期的に開催し検討しています。

主に食事内容（献立、食事形態等）に関する情報の共有と意見交換を行っています。食器などの備品、設備、提供時間に関する事、またこの時期ですと感染症への対策に内容及び改善点・問題点を施設側・委託業者側双方に明確にした上で検討し、迅速に対応・改善していく狙いがあります。多方面から食事について見直し、様々なニーズに対応すべくいろいろな意見を出し合いながら食事提供に反映しています。

食事を楽しんでいただくことに関して言えば、その時々々の季節に合わせたものや、行事食の提供、仁生園



【給食業務検討委員会の様子】



【行事食の一例】

行事に合わせた食事のほか、全国各地の郷土食、ガーデンランチ、手作りおやつを喫茶店雰囲気でも楽しめる模擬喫茶、誕生会の特別メニュー等、仁生園と日清医療食品株式会社で協働しながら企画実施しております。

利用者様の食事がより楽しみで充実したものとなるよう今後も努力してまいります。

仁生園 管理栄養士 中田 有紀

「利用者様一人ひとりに合った食事の提供」仁生園ではこのモットーのもと、食事形態はもちろんです。三百六十五日三食の食事の中で美味しく食べていただくことも重要であると思っています。そのためには、味や見た目は欠かせません。二ヶ月ごとに開催される給食業務検討委員会やアンケート調査の実施、常日頃の利用者様のお声を大切に、その都度検討をしております。また、今年度は全日に温冷配膳車を導入して温かいものは温かく、冷たいものは冷たく適温で召し上がっていただいています。

利用者様のニーズは多様化しています。食事に限らずあらゆる面から利用者様の状況を把握し、可能な限り柔軟に対応できるよう、管理栄養士としての専門性の向上に努めてまいります。

今後に向けての課題も多くありますが、多職種、そしてご家族様とも連携を十分に図りながら、これからも一人ひとりに合った美味しい食事を提供できるよう、常に研鑽を積んでいきたいと思っております。

お祝い申し上げます

一月二十三日(月)、百歳を迎えられた相良きく子様のもとに北杜市役所から慶祝訪問がありました。

この日はご長男様も来園され、お孫様からのプレゼントを手渡されていました。北杜市からは花東が贈られ、その際には、きく子様自ら大きな声で「ありがとうございます」「感謝しております」と涙を浮かべながら繰り返しておっしゃっていました。

ご長男様からは、相良様の若い頃の話もお伺いしました。とても働き者で苦労を惜しむこともせず、息子様二人を立派に育て上げてきたとのこと。趣味は旅行や踊り。和裁もお得意で、近所の

書初め

一月二日(月)、書初めを行いました。普通に文字を書くのとは違い、筆と墨と半紙を使いますから、皆様少々緊張気味な様子で書かれていました。

習字の苦手な方は画数が少ない文字を選ばれたり、思うように書けない方には職員が手を添えて書いていました。

積極的に筆を取り「何の文字を書こうか」などと話し、真剣に書いている方など皆様思い思いの言葉を選



びながら筆を運び、和気あいあいとした時間を過ごすことができました。

いつも穏やかな相

方の嫁入り道具の着物も仕立てることが多くあったそうです。



いつも穏やかな相良様。とても謙虚で、優しい笑顔で気さくに職員に話しかけてくださいます。その姿に職員も勉強させられることが多いです。どうかいつまでもお元気で過ごしてください。

カルタ会

一月三日(火)、カルタ会を行いました。

お正月といえば、「カルタ」「凧揚げ」「コマ回し」など・・・今では目にする機会も少なくなっ

てしまいましたが、仁生園に入所されている方にとっては、懐かしく、昔話に花が咲き一段とカルタ会が華やかになりました。

一つのテーブルを囲み、絵札を探す姿はとても真剣。前のめりになり普段より腕が伸びているように見えました。札の読み手も利用者様が行い、最後にはなぜか絵札だけが残ってしまったため、発想をかえて絵札から句を想像することに。すぐに

出てくる句もあれば、思いつかず考えているところにより句が思い浮かぶとスーツと胸が落ち、ほっとした表情になり今年も楽しいカルタ会となりました。

厚意、ありがとうございます

一月十九日(木)、甲陵中学校の生徒さんと先生が仁生園に来園されました。

甲陵中学校の皆様には毎年、タオルやせっけんをいただいています。今年もたくさんお持ちいただき温かい言葉もかけてくださいました。

毎年のご厚意に感謝し、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



生活支援ハウス こあらま

お茶の間会

生活支援ハウス「こあらま」では、毎月一回のペースでお茶の間会を開催しています。このお茶の間会は入居者様同士、また職員との交流の場となっています。お茶の間会の日には朗読ボランティアの皆様もお迎えしており、さまざまなお話を紹介していただきます。

一月二十六日(木)のお茶の間会では、ちょうど模擬喫茶が開催されましたので、作りたてのおやつを召し上がりながらのお話会となりました。

節分が近いこともあり、この日は節分に関する話を二話紹介していただきました。それぞれの出身地での風習の違いについてなども話題にあがり、おおいに盛り上がりました。



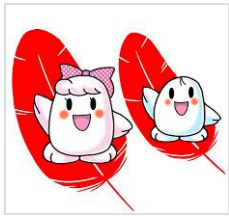
赤い羽根共同募金
助成事業完了のお知らせ

このたび平成二十八年度 赤い羽根共同募金の助成を受けまして、左記の事業を完了することができました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますとともに、ご協力を賜りました関係各位に対しまして、謹んで感謝の意を表します。

記

- 一、事業所名 生活支援ハウス「こあらま」
- 一、事業の内容 老人・障害者福祉事業 (ベッド購入)
- 一、補助金額 一九八、三四〇円
- 一、事業費総額 二六三、〇〇〇円
- 一、完了年月日 平成二十九年一月二十七日



社会福祉法人 愛寿会
理事長 小宮山 光彦

仁生園デイサービスセンター

願いを込めて



一月十一日(水)、恒例行事である「まゆ玉飾り」を作りました。「まゆ玉飾り」は、小正月に行われる行事で、丸めた団子やもちを木の枝にさして、養蚕や農作物の安全・豊作、家内安全、無病息災などの願いが込められています。

今回は白・桃色・緑のお団子と柳の木を用意しました。職員もお手伝いしながらお団子を小さく丸めて枝へ付け、素敵なまゆ玉飾りができました。完成後は、味見用にとっておいたお団子をばくり。目で見ても、味わっても楽しいまゆ玉づくりとなりました。

今年も良い一年となりますように・・・



第二仁生園

節分の豆まき

二月三日(金)、節分のこの日、第二仁生園では豆まきをしました。威勢の良い声で「鬼は外、福は内！」と利用者の皆様が一斉に鬼に投げつけると、「参ったあ」と鬼も退散。



その後は鬼と仲良く的当てゲームです。百発百中当たった人も当らなかった人も最後は楽しく豆を食べ、厄払いを終えました。



グループホーム やすらぎ

寒い冬の過ごし方

寒い日が続き、雪が舞う日もあります。この時期はなかなか外出する機会がないものですから、室内で職員も一緒になり様々なレクリエーションをしています。



二〇一七年は「酉(とり)年」。新年の幕開けは、ニワトリのちぎりで絵に取り組んでいます。染め粉で染めた紙を小さくちぎりのり付け。皆様丁寧に、そして真剣に細

かい作業を進めます。ちぎって貼った紙がちょうどニワトリの羽のように見え、いい味を出しています。

一方、隣のテーブルではお手玉を使ったレクリエーションをしました。職員が持つかごをめがけて投げます。かなり遠くでも「よっ！」と言いながら簡単に投げ入れており、職員も驚いてしまいます。これから様々な工夫をしながら、寒い冬も元気に過ごしていきたいです。



感謝

平成二十九年一月一日

平成二十九年一月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への ご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し、役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。また、ご叱略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

ボランティア活動

・レクボランティアほがらかグループ

代表 吉田 道子 様

・レクボランティアゆずっこの会

代表 佐野 恭子 様

・北杜市

うたなかま八ヶ岳

・北杜市

保坂 多枝子 様

・北杜市

山口 潤子 様

・北杜市

中島 千代子 様

・北杜市

市原 彌恵子 様

・金田一春彦記念図書館

高野 裕子 様

宮沢 愛美 様

進藤 由美 様

本長 慶子 様

愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡ください。

仁生園 電話 0551(32)3340
第二仁生園 電話 0551(32)8270

後援会入会者様

・北杜市

浅川 元江 様

金品・物品のご寄附

・北杜市

北杜市立甲陵中学校 様



ご面会の皆様へ 感染症に対するお願い

感染症が心配される季節です。仁生園でも玄関での消毒とマスクの着用、面会場所を喫茶「いこい」に限らせていただくなど、ご理解とご協力いただきありがとうございます。特に今季は、インフルエンザやノロウイルスも感染力が強いとの情報もあります。もうしばらくの間、面会は喫茶「いこい」のみとさせていただきます。また、外部からの食べ物、飲み物の持ち込みは見合わせていただいております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ご面会の皆さま 手指の消毒などにご協力を!

仁生園・第二仁生園 共通

お手数をおかけしますが、施設利用者様の健康を守るために左記の項目をお守りくださいますようお願いいたします。

- 一、ご面会は、なるべく午前九時から午後五時の間をお願いいたします。
 - 二、出入口は、正面玄関からのみとしてくださるようお願いいたします。
 - 三、玄関に入りますと正面に消毒液が設置しておりますので、手指を丁寧に消毒してください。
 - 四、ご面会に訪れたことを必ず事務室にお話してください。
 - その際、体調の悪い方にはご遠慮いただくことがあります。
 - 五、ご面会の際には、マスクの持参・常時着用をお願いいたします。
- *感染症流行期や感染または疑いのある方は面会の制限をさせていただきます。
- *仁生園では現在、感染症予防のため喫茶スペースでの面会をお願いしております。ご了承ください。